



伊藤 千春 議員 無会派

問 ネーミングライツの活用を 答 パートナーと関係性を構築する

○本市のネーミングライツについて以下を問う。

問 ガイドラインは、どのようなになっているか。

答 **総務部長** 市ネーミングライツ事業実施要領を策定。

問 過去の応募状況・収益実績は。

答 令和4年度1件。年間66万円、5年間330万円で契約。

問 問題点は。

答 特にない。

問 具体的に適した公共施設は。

答 まちなか交流館が考えられる。

問 バス停などに、ネーミングライツの対象を細かくする考えは。

答 活用は難しい。

問 公用車に有料広告を掲載しては。

答 マグネットシートが剥がれ落ちるなどの事象があり、見送っている。



▲ TKEスポーツセンター

問 公園に企業名の看板を設置することを検討しては。

答 **建設部長** 研究している。

問 イベントにも導入しては。

答 **総務部長** 難しいと考える。

問 今後、どのように活用するのか。

答 企業に、当該公共施設のイメージアップにつながる提案や、地域貢献の場として活用する提案を期待している。

問 市内体育施設に空調設備を

答 優先順位を精査し計画していく

問 現在、小中学校の普通教室および特別教室の空調設備整備状況は。

答 **教育部長** 普通教室と音楽室に整備。また、弥富中学校と日の出小学校は、全部の特別教室に整備。

問 体育の授業を始め、各種学校行事で利用される体育館の空調設備整備状況は。

答 空調設備はない。十四山東部小学校が体育館として使用している十四山公民館講堂は、空調設備がある。

問 学校施設の空調設備のエネルギーは、主に何を使用しているか。

答 電力。

問 体育施設に、空調設備を整備する考えは。

答 他的大型事業などの優先順位を精査しながら計画していく。

問 「災害時に備えた社会的インフラの目的的な燃料備蓄の推進事業補助金」を利用して、LPガスを導入する考えは。

答 施設管理部署と連携し、各種補助整備事業により避難所施設の機能強化に努めていく。



▲ 一般社団法人全国 LPガス協会